

大智寺だより

平成 23 年長月

Vol.19

発行所

大智寺

岐阜市山県北野

668-1

電話:058-229-1532

《Mail》

hybsr245@ybb.ne.jp

《ホームページ》

大智寺

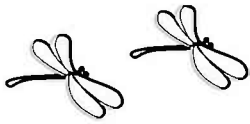
検索

<http://www.geocities.jp/daititoukai>

今月の当紙発行には、山口プロパン様のご支援をいただきました。ありがとうございます。

8月号発行数
400部

ご愛読頂き、
恐れ入ります



秋のお彼岸

功德を積み、亡者を救う



朝夕の風も涼しくなり、秋の気配が色濃くなりました。
今月中旬には秋のお彼岸をお迎えします。

お彼岸は秋分の日を中日として前後7日間、9月20日～26日です。今までお伝えしてきたように、この7日間は単にお墓参りをする期間ではありません。私たち一人ひとりの修行の期間なのです。

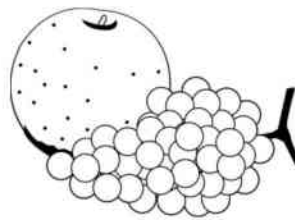
「えっ？私が修行するの？」と思われるかもしれませんが、難しいことは何もありません。



ただ普段の生活の中で、ほんのちょっと心にゆとりを持って、周りの人や物に接し、自分の心を落ち着かせる—そんな工夫をしてみると、なんだか自分にもできるような気がしてきませんか？

「じゃあ、具体的にどうすればいいのかしら？」

例えば、①職場でもご近所でも隣の人力になれることがないか考える布施行、②誘惑に負けることなく自分や家族、友人同士の決まり事を守る持戒行、③どんなに今が辛くても耐え抜く忍辱行、④常に努力を惜しまず日々励む精進行、⑤一日一度は静かに坐り、自分を見直す禅定行、⑥今もし仏様がいたら、どう行動するか想像する智慧行



これら6つの修行を「六波羅蜜」といいます。

いつもお唱えする「摩訶般若波羅蜜多心経」というお経の「波羅蜜」はこの「六波羅蜜」を指しており、幸せになれる方法と訳されます。

「じゃあ、これだけやれば、私幸せになれるの？」

この修行のすばらしいところは、自分が一生懸命行ってきた善行を、亡くなった家族や友達に廻らし向けることができることです。だから、お彼岸には自分のできる修行をたくさん行い、お墓参りでご先祖様に報告をし、みんなで一緒に幸せになることができるのです。



地域の皆様ありがとうございました。おかげさまで、合宿無事終了致しました



岐阜市長良川大学の
出前講座

みんなで東日本大震災で活躍したボランティアさんの体験談を聞きました。ありがとうございました。

北野周辺にて
托鉢体験

3日間子ども達が食べるお野菜やおやつ、飲み物を地域の方々がたくさん布施してくださいましたありがとうございました



8月23・24・25日と、お寺では2泊3日のこども合宿を行い、今年は岐阜市内・関市を中心に30名の子が参加して下さいました
普段と違うお寺の生活を体験するだけでなく、俳句を作ってみたり福祉体験をしたり、踊りあり、肝試しありの、楽しい3日間でした



ちんどん屋の楽天一座様
盆おどり

小学生に大人気のマルマルモリモリ体操、盛り上がりました。盆踊りでみんな大興奮でした。ありがとうございました

いつものおいしい
蒸しケーキだあ！

こども達は覚えています。今年も里1号のおばさんから頂きました。ありがとうございました



岐阜市社会福祉協議会様
視覚障害体験

白杖をついて、目の不自由な体験をしました
ありがとうございました

岐阜市少年自然の家様
草木たたき染め

お寺の葉っぱでたたき染めをし、かわいいエコバックを作りました
ありがとうございました



岐阜女子大学の
ボランティアの方々

今年は5人もきてくださり、本当に助かりました。ありがとうございました。

お風呂へのバスを貸して下さいました
食堂バス様、
バスを運転して下さいました
里3号のおじさん、
ありがとうございました

～ シリーズ 晋山式ってなに？ ～

本年度 11月6日(日) 大智寺晋山式



晋山式でしか見られない！！
和尚の持つ『拄杖』

その昔、お坊さんは行脚を続けて様々なお寺を訪ね、問答して自分の修行としました。長旅のため欠かせなかったのが草鞋(わらじ)や笠(かさ)、この『拄杖』だったのです。

「笠は重し呉天(ごてん)の雪、鞋は香ばし楚地(そち)の花」
一あちこち行脚し、笠には雪が重く積もり、草鞋には草花の香りがしみ込んでいる—
長い修行の中、歩いて歩いてお寺を訪ね回る情景がうたわれています。

晋山式には若和尚が、修行の象徴とも言える『拄杖』を手に、稚児を引き連れて大智寺の門をくぐります。そして『拄杖』を拈(ねん)じて、法語をお唱えいたします。

晋山式は11月6日(日)14時よりお寺で行われます。どうぞおでかけください。

今月のひまわり

いつの間にか里芋の葉も大きくなり、ようやく暑さやわらぐ季節となりました。お寺では彼岸花が咲き出す前にと、住職、副住職が池周りの草刈りをしています。

秋に花を咲かせた後、追いかけるように冬から春先にかけて深緑の葉が茂る彼岸花。葉と花が同時に見られることがないため「葉は花を想い、花は葉を想う」という切なさから、「相思花」とも。

こんな彼岸花ですが大智寺には、彼岸花にまつわるある男性の思い出があります。まだ得月池を完成させた頃のことです。

その男性は、「晋山式のお祝いにしたい」と言って、彼岸花を植えてくださいました。若和尚が修行に行った年から3年以上、たった一人で、何百、何千もの球根を。



今年はその晋山式。「華岸道友信士」との戒名を持つ、今は亡き彼が天上から見て、微笑んでくれていることを、大智寺一同切にお祈り申し上げます。

～ シリーズ 北野のおばあちゃんの味 ～

♪ 北野で丁寧に野菜を育てるおばあちゃんの味 おすそわけ ♪

里4号のおばあちゃん わさびでアレンジ きゅうりのお漬物

- ① きゅうり 100g をタテ半分に切って、長細い棒状にする。
- ② きゅうりを、フリーザーバックなどの密封袋に入れる。
- ③ そして砂糖 250g と塩 50g と、わさびチューブ 1本入れる。
- ④ 全部入れたら、わさびが溶けるように密封袋をよ〜く揉む。
密封袋ごと冷蔵庫で冷やして、食べる時に好みのサイズに切る。



畑で採れるきゅうりは、飽きないようにいろんな調理法で食べとる。
きゅうりの輪切りは大変やけど、これならタテ半分に切るだけで簡単♪
夏は台所に立つのも汗ふきふき。ちょっとでも楽で、しかもおいしいのがええわ(笑)



大智寺晋山式 稚児行列

～ 稚児の募集 ～

- ◎ 日時：11月6日（日）13時～
- ◎ 集合：12時半に一休庵（北野東）集合次第出発
- ◎ 費用：5000円（申込時にお寺へご納金下さい）
- ◎ 申込：大智寺まで（10月15日締切）



※お申込みには、稚児及び親御様の氏名・住所・電話番号・性別・サイズを伺います。
 ※稚児衣裳は、当日の朝（9時～12時）に、一休庵にて随時お渡しします。
 ※稚児衣裳は、当日大智寺本堂西の弘法堂にて返却いただきます。

初心者 大歓迎

東日本大震災物故者追善供養
毎月日曜 定例写経会

今月の日程
9月25日
 (8時～9時)
 一回500円
要申込

震災・津波で亡
 くなられた方の
 為、「般若心経」
 の写経をし、心
 静かにご冥福を
 お祈りします。



月に一度はお寺まいり どなたでも参加できます

若おくりと気楽に楽しむ 観音さまの会

大智寺は美濃西国三十三
 観音霊場のひとつです。
 観音様の教えを通して、日
 頃の生活を振り返ります。



日程は応相談
 月に一回（全6回）
要申込

童心に戻って夢中になれる ハサミで 切り絵

来月の日程
10月3日
 (10～11時)
 無料
要申込

12月の大坐禅
 会に境内を灯す、
 牛乳パック灯籠
 を一緒に作りま
 せんか？

お寺で味わう ホット一息 一服のお茶

今月の月釜
9月26日（午後）
 一回500円
要申込（時間応相談）



永代供養墓って、どんなお墓？

「永代供養墓」とは、将来お墓を守りする方がいなくても、
 永代にわたって、お寺が守って供養するお墓のこと。

「お墓は年間の管理料が、大変」と
 遺された親族は思っていることが多いそうです。
 親の立場からも、自分の死後そのような負担を
 子ども達にかけさせたくないのが心情です。

大智寺の永代供養墓を検討される方から、
 「本当に25万円だけでいいんですか？」と
 質問されますが、管理料が含まれてますので
 今のところ追加料金はいただいておりません。



完全個別永代供養墓

1区画：25万円～
 （墓石代金含む）

特色

- ◎宗教・宗派 不問
- ◎大智寺での供養内容
 月命日の供養
 春秋彼岸の供養
- ◎追加納骨 可能
 夫婦、家族でご利用可
 （追加料金 なし）